

平成23年行政事業レビューシート

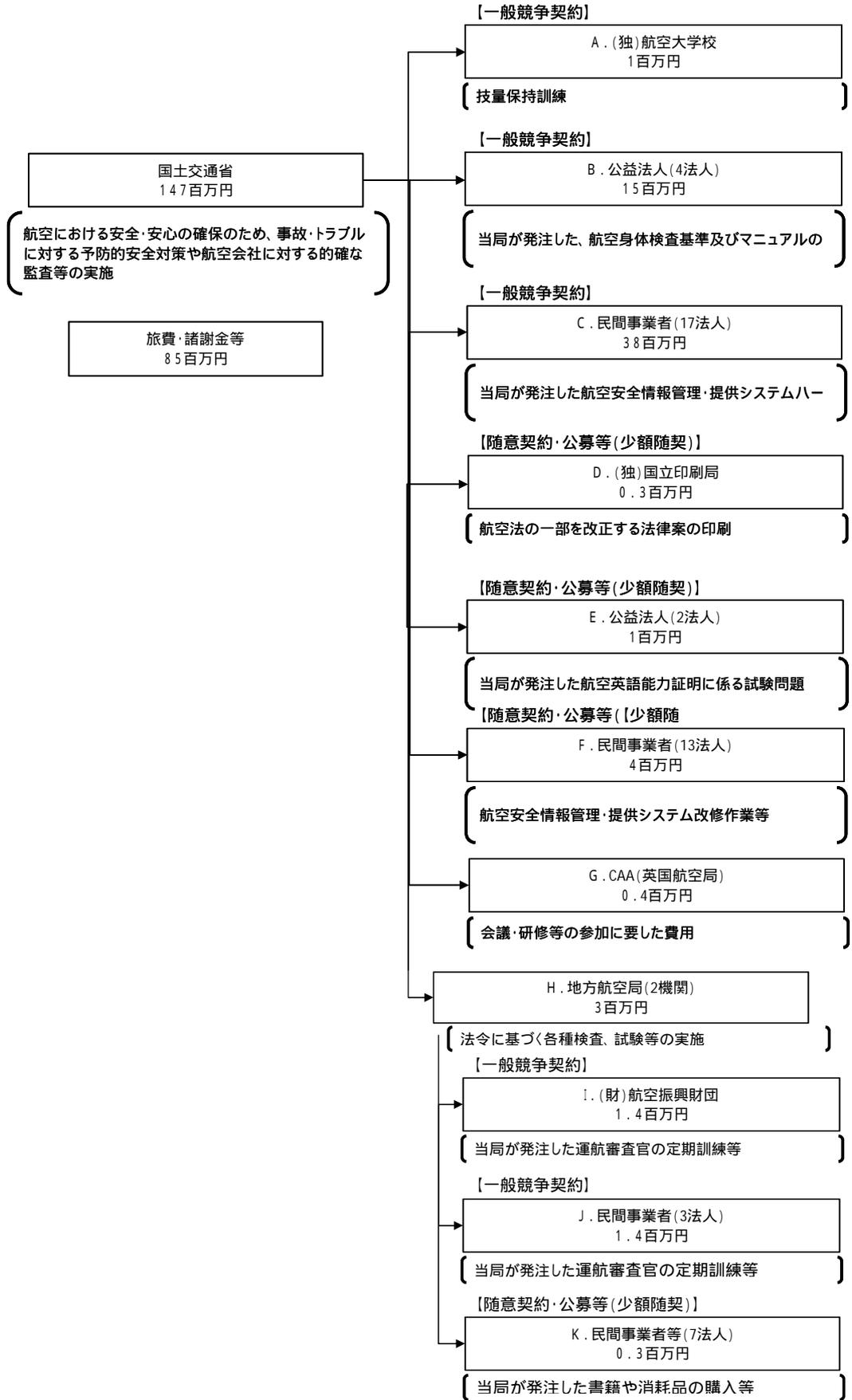
(国土交通省)

<b>事業名</b>	航空輸送安全対策		<b>担当部局</b>	航空局 安全部		<b>作成責任者</b>		
<b>事業開始・終了(予定)年度</b>	昭和27年度～		<b>担当課室</b>	航空事業安全室		室長 島村 淳		
<b>会計区分</b>	一般会計		<b>施策名</b>	14 公共交通の安全確保・鉄道の安全性向上、ハイジャック・航空機テロ防止を推進する				
<b>根拠法令</b> (具体的な条項も記載)	航空法第10条(航空機の耐空証明) 航空法第72条(機長資格認定) 航空法第134条(航空運送事業者等に対する立入検査)他		<b>関係する計画、通知等</b>	-				
<b>事業の目的</b> (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	航空における安全・安心の確保のため、事故・トラブルに対する予防的安全対策や、航空会社に対する的確な監査等を行う。							
<b>事業概要</b> (5行程度以内。別添可)	航空法等に基づき航空輸送の安全性をより一層向上させるため、航空輸送事業業務監査、航空機の耐空証明等検査、航空機の製造・整備部門や運航管理施設等への立入検査、操縦士(機長等)に対する資格審査、外国航空機に対する検査(ランブインスペクション)、航空安全情報管理・提供システムによるデータの収集・分析等を実施している。							
<b>実施方法</b>	直接実施	業務委託等	補助	貸付	その他			
<b>予算額・執行額</b> (単位:百万円)	予算の状況	当初予算	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求	
		補正予算	244	150	151	145	189	
		繰越し等	-	-	-	-	-	
		計	244	150	151	145	189	
	執行額	233	141	147				
	執行率(%)	95.3%	94.0%	97.3%				
<b>成果目標及び成果実績</b> (アウトカム)	成果指標			単位	20年度	21年度	22年度	目標値(24年度)
	国内航空における航空事故の年間発生件数(5年間の平均)を成果指標とする。 なお、達成度は、初期値(19年度:13.6件)からの減少件数で評価し、目標値(24年度:12.2件)まで減少した場合を100%とする。		成果実績	件	13.4	11.6	10.4	12.2
			達成度	%	14	143	229	
<b>活動指標及び活動実績</b> (アウトプット)	活動指標			単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	国内主要航空会社に対する立入検査		活動実績 (当初見込み)	回	293	299	343	( ) ( )
	外国航空機に対する立入検査(ランブインスペクション)			回	201	243	347	( ) ( )
	機長・査察操縦士に対する認定審査・定期審査			回	898	992	1052	( ) ( )
	航空身体検査医等に対する立入検査			機関	12	14	13	( ) ( )
<b>単位当たりコスト</b>	(84千円/回)		算出根拠	本件事業に係る予算総執行額(147.4百万円)に対し、活動実績の回数の総数(1,755回)で除した。				
平成23・24年度予算内訳	<b>費目</b>	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	諸謝金	6	6	外国航空機対策の強化に伴う増 システムの改修及び航空機構造信頼性に関する調査に伴う増				
	職員旅費	79	86					
	公共交通等安全対策調査費	49	86					
	電子計算機借料	11	11					
	計	145	189					

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・状況・予算の		広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
		国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
	-	不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、使途・費目・		支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
		単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
		受益者との負担関係は妥当であるか。	
		資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績		他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
		適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
		類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか。	
		整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>安全に対する国民の関心に高まりつつある中、本件事業は国として安全を確保することを目的としており、その性格上、地方自治体や民間に委ねることができるものではない。</p> <p>執行に関しても、大幅な見直しは困難なものの、継続的な効率的かつ効果的な予算執行に努めている。</p> <p>今後においても、安全に関して更なる期待の高まりや、LCCなどの新規航空会社の設立などにより、検査あるいは審査等の回数がさらに増えることが予想されるが、厳しい状況においても引き続き適切かつ合理的な予算執行をはかることとしたい。</p> <p>【前回の指摘を踏まえた執行上の改善点】</p> <p>昨年は、ボーイング787型機の導入延期のため、これに係る審査実績は22年度の中には含まれなかったが、それでもなお、成田・羽田両空港の容量拡張等の要因による業務増に対し、旅費・経費の節減に努めつつ、適切な執行を行った。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善		引き続き安全に支障を及ぼさない範囲において効率化に努めるべき。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
会議及び研修について回数の見直しや絞り込みを図った。			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

平成22年度実績を記入

**資金の流れ**  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)(単位:百万円)



A.(独)航空大学校			E.(社)日本航空機操縦士協会		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	技量保持訓練(飛行機)	1	業務委託費	航空英語能力証明に係る試験問題(案)の作成請負	1
計		1	計		1
B.(財)航空医学研究センター			F.日本電気(株)		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
業務委託費	検査申請書内容の確認及びデータ処理業務委託	3	雑役務費	航空安全情報管理・提供システムの改修作業	1
調査請負費	検査基準及びマニュアルの見直しに関する調査	3			
雑役務費	指定航空身体検査医等に対する講習会事務請負	3			
計		9	計		1
C.NECキャピタルソリューション(株)			G.CAA(英国航空局)		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
電子計算機借料	航空安全情報管理・提供システムハードウェア賃借及び保守	11	雑役務費	英国航空当局監査技術研修受講料	0.4
雑役務費	航空安全情報管理・提供システムハードウェア賃借及び保守	4			
計		15	計		0.4
D.(独)国立印刷局			H.東京航空局		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
印刷製本費	法改正に係る法律案(穴なし)の印刷	0.3	業務委託費	教材作成業務請負	1
			雑役務費	航空機定期訓練	1
			雑役務費	航空身体検査の実施	0
			消耗品費	図書等の購入	0
計		0.3	計		2

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者について  
 記載する。費目と使途の双方  
 で実情が分かるように記載)

I.(財)航空振興財団					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
業務委託費	教材作成業務請負	1			
雑役務費	大型飛行機定期訓練(模擬飛行装置等)	0			
雑役務費	回轉翼機定期訓練(模擬飛行装置等)	0			
計		1	計		0
J.日本エアコミューター(株)					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
雑役務費	大型飛行機(模擬飛行装置)定期訓練	1			
計		1	計		0
K.(株)有隣堂					
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
消耗品費	図書購入	0.1			
計		0.1	計		0
費目	使途	金額 (百万円)	費目	使途	金額 (百万円)
計		0	計		0





I.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)航空振興財団	ランブインスペクション英語教材作成業務請負	1	1	94.03
1	(財)航空振興財団	大型飛行機定期訓練(模擬飛行装置等)	0.2	1	83.84
1	(財)航空振興財団	回転翼機定期訓練(模擬飛行装置等)	0.2	1	84.71

J.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	日本エアコミューター(株)	大型飛行機(模擬飛行装置)定期訓練	0.6	1	95.20
2	朝日航空(株)	小型飛行機定期訓練	0.4	1	95.20
3	アイベックスアビエーション	小型飛行機定期訓練	0.4	2	89.11
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

K.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)有隣堂	図書の購入	0.1	-	-
2	(株)日興商会	消耗品の購入	0.1	-	-
3	ヤマトボックスチャーター(株)	事務所からの文書搬送作業	0	-	-
4	(株)かんぼう	要領等の購入	0	-	-
5	大阪国際空港ターミナル(株)	執務室電力料・水道料	0	-	-
6	近畿物流(株)	八尾空港総合ビルからの文書搬送作業	0	-	-
7	(株)トシダ	文具等消耗品の購入	0	-	-